

タカラ電気温水器

取扱説明書

保証書別添

「時間帯別電灯」対応通電制御型 / 深夜電力通電制御型（8時間） 切替型

角型（配管内蔵）

E M-1513K-R E M-3013K
E M-2013K-R E M-3713K
E M-2013K E M-4613K

丸型

E M-3713S
E M-4613S
E M-4713S
E M-5613S

このたびはタカラ電気温水器をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
また、お読みになった後は、工事説明書とともに、いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

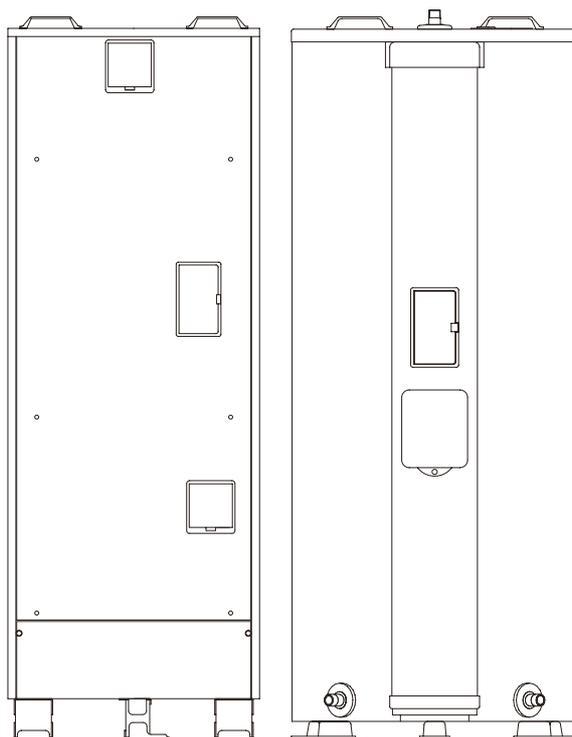
保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。

お知らせ

- ・この電気温水器を時間帯別電灯で使用する場合、別売のコントローラ（コントローラE M-1）が必要です。
- ・この電気温水器を深夜電力（8時間）で使用する場合、ご希望により別売のコントローラ（コントローラE M-1）を接続して使用することができます。
- ・別売のコントローラ（コントローラE M-1）をご使用の場合、操作方法など詳細は、コントローラE M-1の取扱説明書で確認してください。

もくじ

- ・特に注意していただきたいこと 1
- ・ご使用にあたってのお願い 4
- ・各部の名称と働き 5
- ・ご使用前の準備 9
- ・ご使用方法
 - 湯温設定 11
 - おたすけコックの使いかた 13
- ・凍結予防のしかた 15
- ・使用しないときは 17
- ・日常のお手入れ 19
- ・定期点検のおすすめ（有料） 22
- ・故障・異常の見分けかたと処置方法 23
- ・アフターサービス 26
- ・仕様 27



この温水器は申請により、通電制御型として料金割引が適用になります。

（契約電力制度によっては、料金割引がない場合もあります。）

ご使用前に、必ず最寄りの電力会社営業所または据付工事店にご確認してください。

取替え設置の場合でも、忘れずに確認してください。

適用機種にはそれぞれ、右記のマークが表示されています。



特に注意していただきたいこと

安全のために必ずお守りください。

ご使用前に、この「特に注意していただきたいこと」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

表示と意味は、次のようになっています。

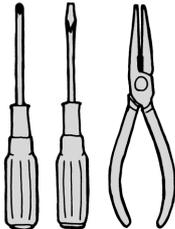
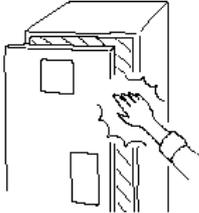
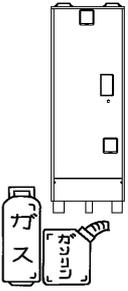
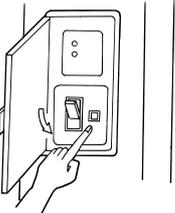
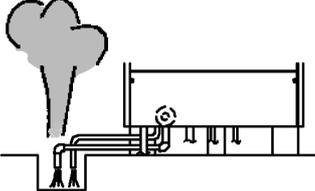
 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容。

図記号の意味は、次の通りです。

	禁止行為（してはいけないこと） 絶対に行わないでください。
	行為の指示（必ずすること） 必ず指示に従って行ってください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでもご覧になれる所に大切に保管してください。

警告

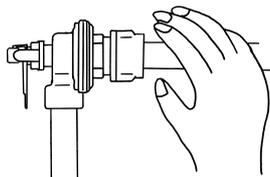
<p>絶対に分解・修理・改造しないこと 火災、感電、けがの原因になります。 修理は販売店にご相談してください。</p>  <p> 禁止</p>	<p>アース工事されているか確認すること 故障や漏電の時に感電するおそれがあります。 アースの取り付けは販売店にご相談してください。</p>  <p> 確認</p>
<p>前面カバーを開けないこと 感電のおそれがあります。</p>  <p> 禁止</p>	<p>温水器の近くにガス類や引火物を置かないこと 発火することがあります。</p>  <p> 禁止</p>
<p>漏電しゃ断器の動作を確認すること 漏電しゃ断器が故障のまま使用すると漏電時に感電するおそれがあります。</p>  <p> 確認</p> <p>➡ P 21 日常のお手入れ</p>	<p>給湯・排水時は熱湯に触れないこと やけどすることがあります。</p>  <p> 接触禁止</p>

警告

逃し弁点検時は、内部の配管・逃し弁排水管
に手を触れないこと
やけどすることがあります。



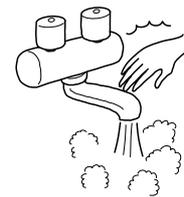
接触禁止



給湯時は混合水せんのハンドル以外の部分に手
を触れないこと
やけどすることがあります。



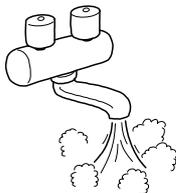
接触禁止



使いはじめはやけどに注意すること
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が
飛び散ることがあります。



注意



シャワー使用時や入浴時は、最初に手で湯温を
確かめること
やけどすることがあります。



確認



おたすけコックはタンクの湯温が下がってから
使用すること

取水時に熱湯が出たり、ホースが
熱くなるなどで、やけどする
ことがあります。



確認



EM-1513K-R、EM-2013K-R、EM-2013K には、おたすけコックはありません。

特に注意していただきたいこと

⚠ 注意

そのまま飲用しないこと

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の変化などにより水質が変わることがあります。

飲用される場合はやかんなどで沸騰させてください。

- ・必ず水質基準に適合した水を使用してください。
- ・あついお湯が出てくるまでの水（配管内にたまっている水）は雑用水としてお使いください。
- ・固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに直ちに点検の依頼を行ってください。



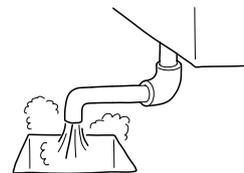
禁止

タンクの熱湯は直接排水しないこと

やけどや排水管を傷めることがあります。



禁止

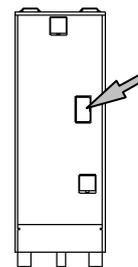


本体操作部のふたは閉じておくこと

ショート、感電することがあります。



確認



タンクを満水にしてから電源を入れること

故障の原因になります。



確認

▶▶ P 9 ご使用前の準備

逃し弁の点検をすること

タンクが破損したり、逃し弁などからの水漏れにより、やけどや大きな被害につながることがあります。



確認

▶▶ P 21 日常のお手入れ

1ヶ月以上使用しないときは電源を「切」にしてタンクの排水をすること

水質が変化することがあります。



確認

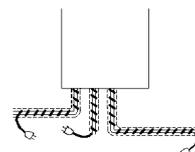
▶▶ P 17 使用しないときは

凍結予防対策の確認をすること

凍結するとタンクや配管が破裂して、やけどや水漏れをすることがあります。



確認

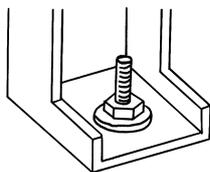


脚がアンカーボルトで固定してあるか確認すること

地震などにより本体が倒れてけがをすることがあります。



確認



床面が防水・排水処理されていることを据付工事店へ確認すること

水漏れが起きた場合、階下などに被害を及ぼすおそれがあり、大きな被害につながることがあります。



確認

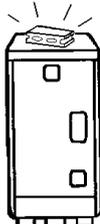


機器に乗ったり、物を載せたり、配管に力を加えたりしないこと

事故、やけど、水漏れの原因になります。



禁止



冬場に漏電しゃ断器の電源レバーを「切」にするときはタンクと配管内の水を確実に抜くこと
配管が凍結し、水漏れすることがあります。



確認

⚠ 注意

特殊用途には使用しない

一般家庭の使いかた以外では使用しないでください。能力不足や思わぬ電気料金がかかったり、製品の性能、品質低下や、寿命が短くなることがあります。



禁止

異常時は、漏電しゃ断器の電源レバーを「切」にする

異常のまま使用すると故障や感電、火災の原因になります。お買い上げの販売店にご相談ください。



確認

ご使用にあたってのお願い

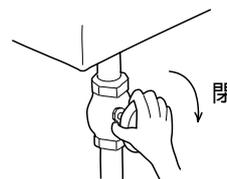
温水器を浴室など湿気の多い場所に取り付けられていないか確認すること。

- ・感電、誤動作の原因になります。
- ・コントローラは、屋外や浴室などの湿気の多い場所やガス燃焼機器のそばなど高温になる所に取り付けないでください。誤動作の原因となります。



温水器の止水せんがどこにあるか確認すること

- ・タンク内の水抜き、万一の水漏れ、故障の際に閉じると水は止まります。
- ・ふだん温水器を使用しているときは開いておきます。



夜間時間帯のご使用について

温水器は主に夜間時間帯にお湯を沸かします。そのため夜間時間帯にお湯を使用すると、翌日の湯量が少なくなったり、昼間に沸増しをして電気代が高くなることがあります。

お湯を上手に使うこと

- 1日に使用できるお湯の量には限りがあります。
- ・お湯は容器に受けて使いましょう。
- ・シャワーは出し放しにしないでこまめに止めましょう。



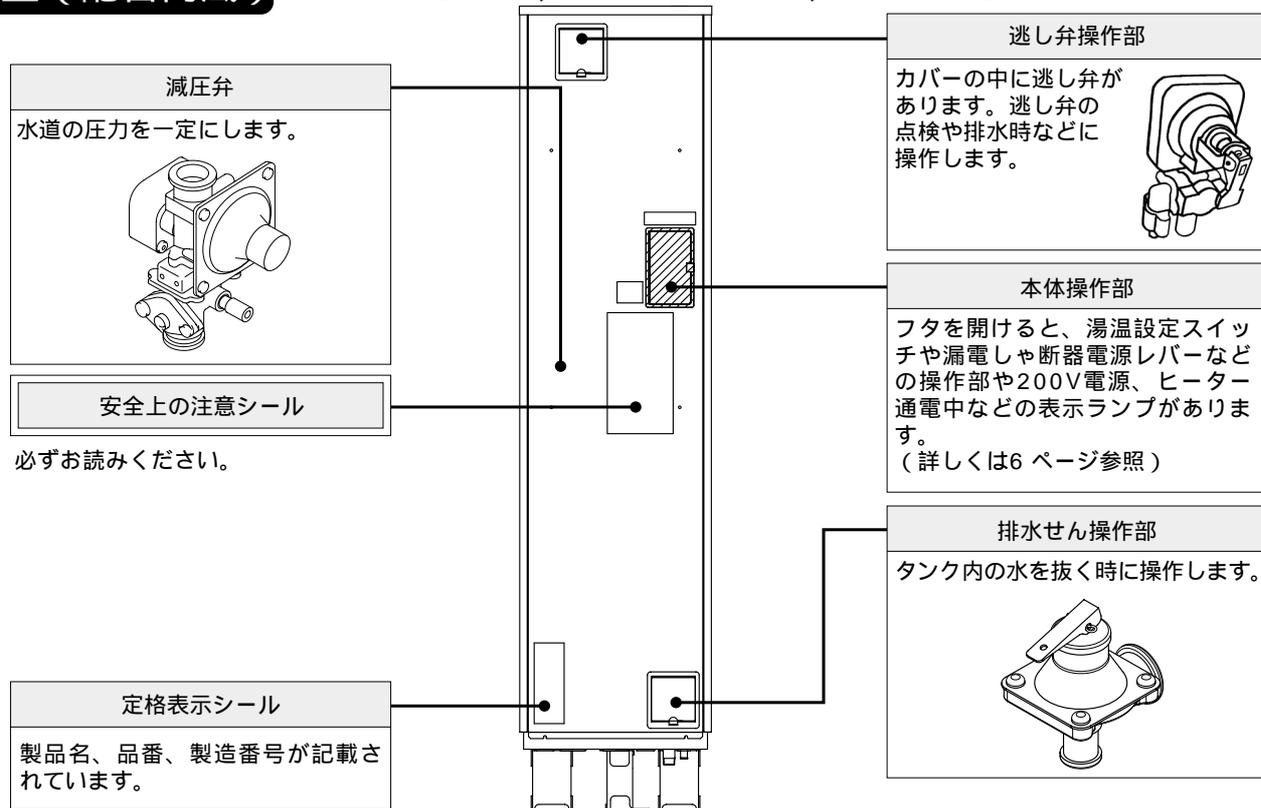
契約した電力制度を変更するときは、販売店へ連絡し、電気配線工事の依頼をすること
この温水器は時間帯別電灯と深夜電力切替タイプです。

契約の電力制度に合わせて電気配線工事と温水器本体の設定を切替える必要があります。誤った設定で使用すると、電気代が高くなる場合があります。

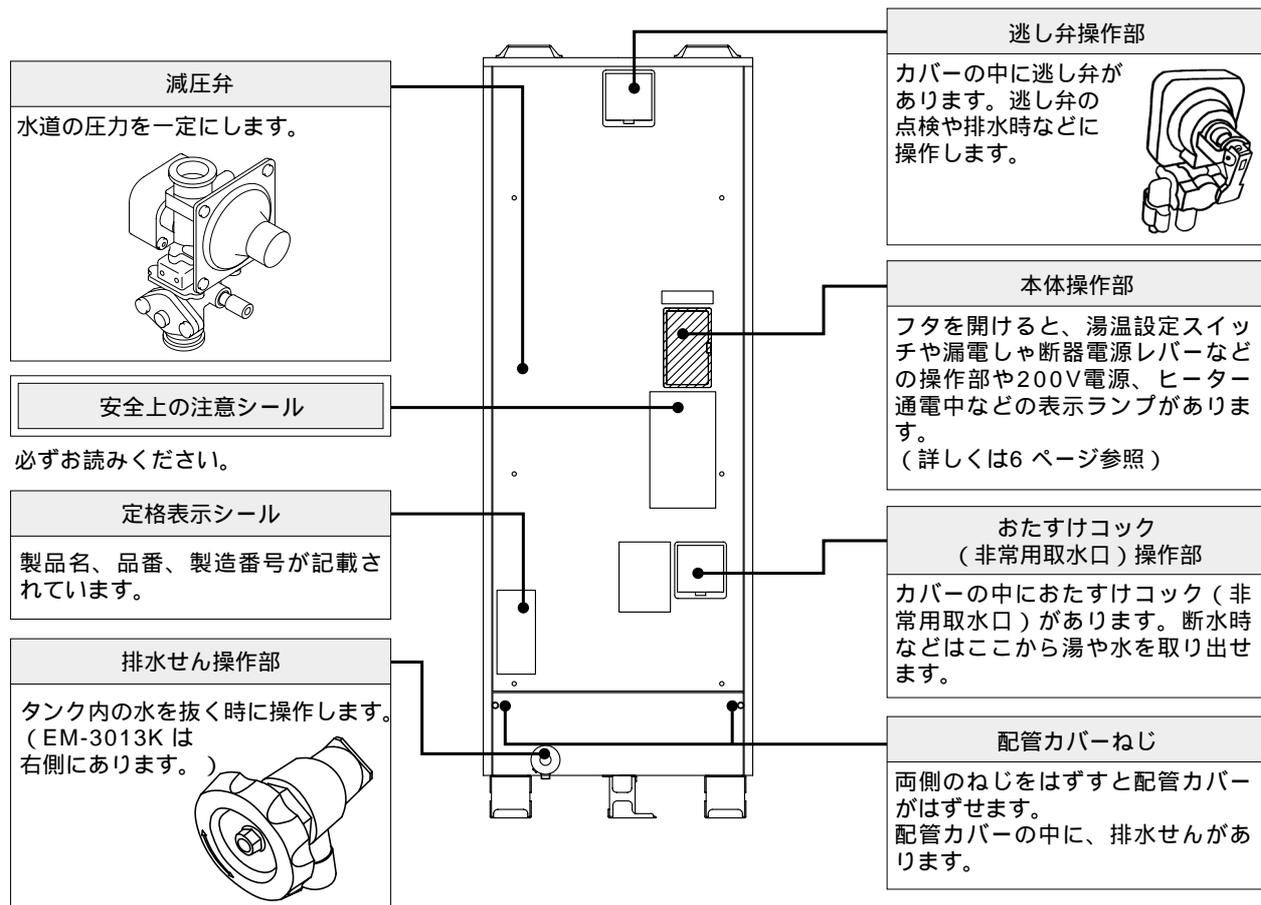
各部の名称と働き

電気温水器本体

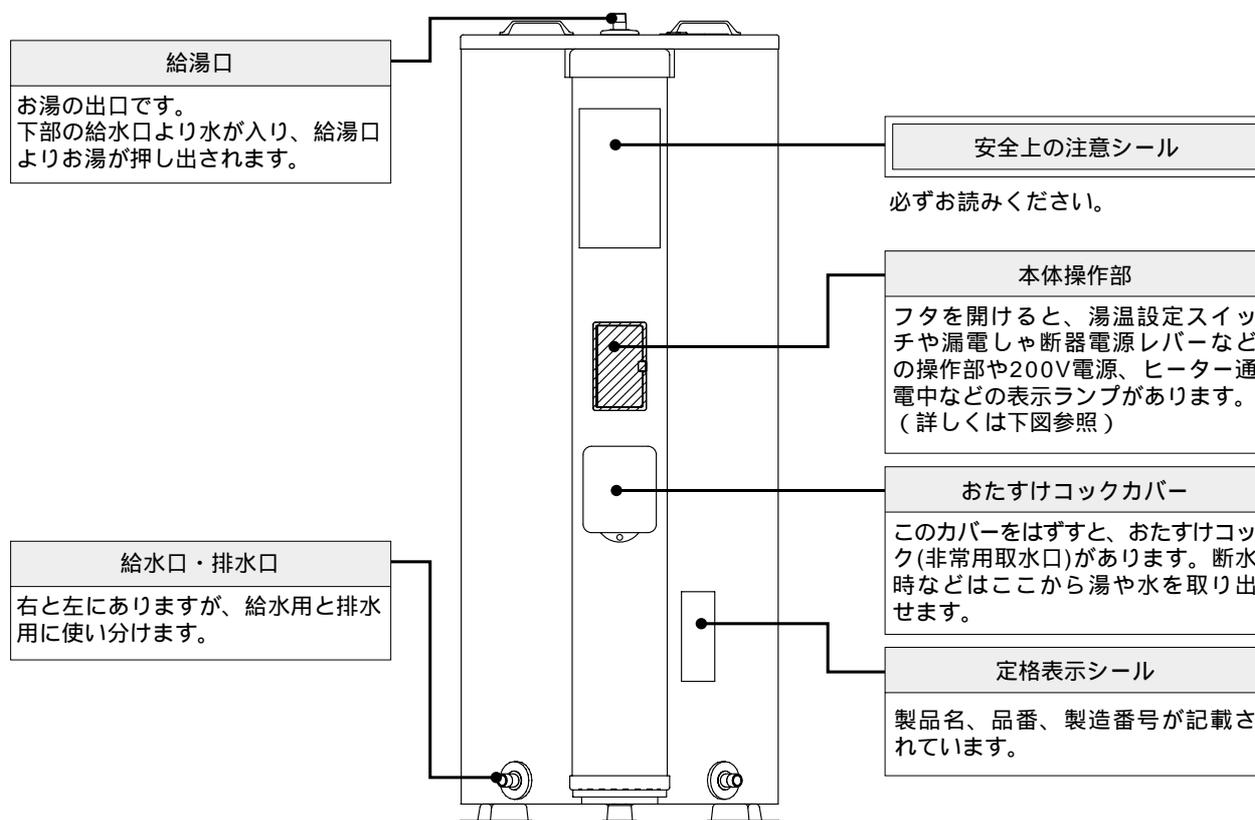
角型（配管内蔵） EM-1513K-R、EM-2013K-R、EM-2013K



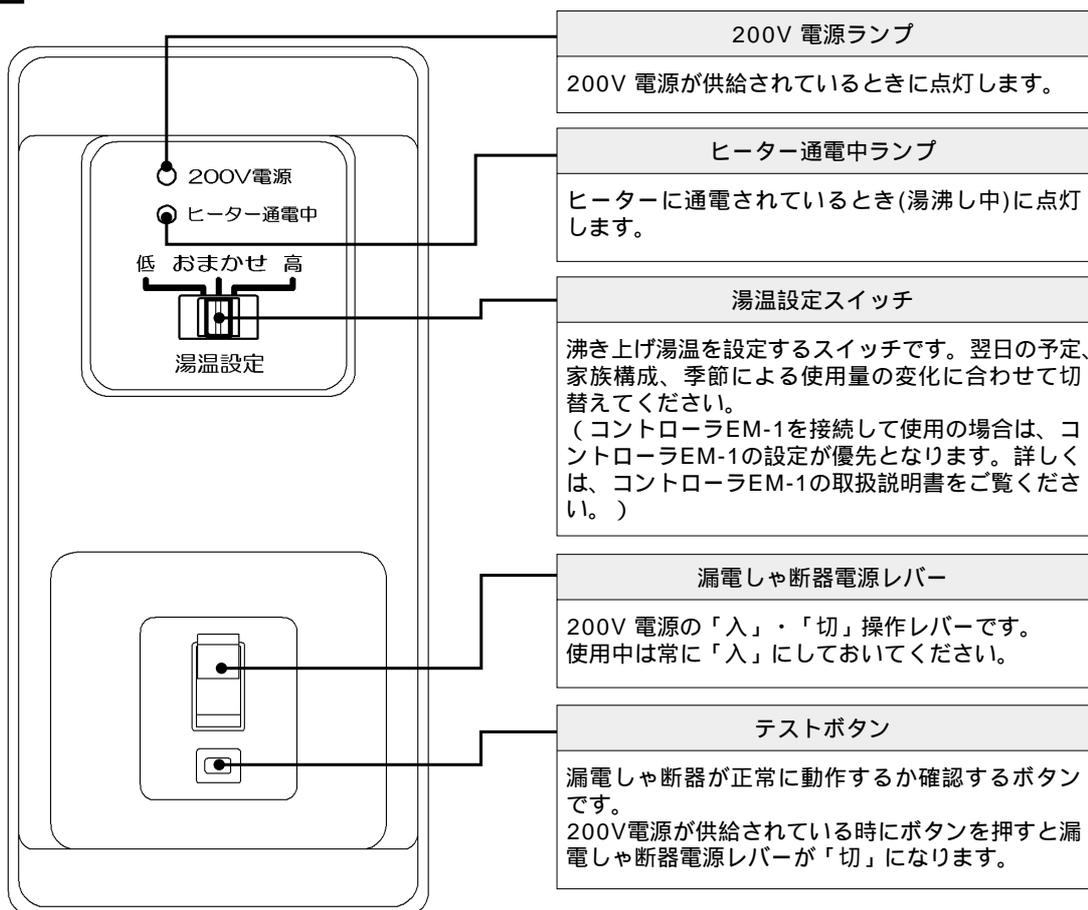
EM-3013K、EM-3713K、EM-4613K



丸型



本体操作部



各部の名称と働き

本体据付図

標準配管例
地域や設置場所により工事内容が若干異なることがあります。

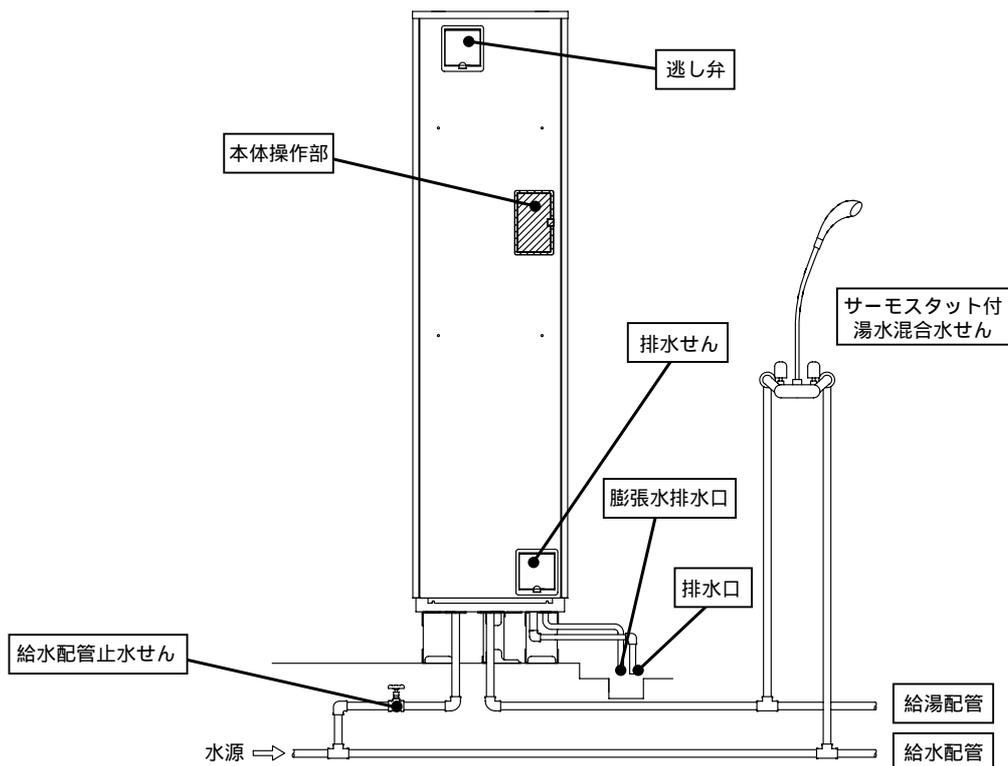
排水口 タンクの排水のときに、湯や水が出ます。

膨張水排水口 湯沸し時の膨張水が出ます。

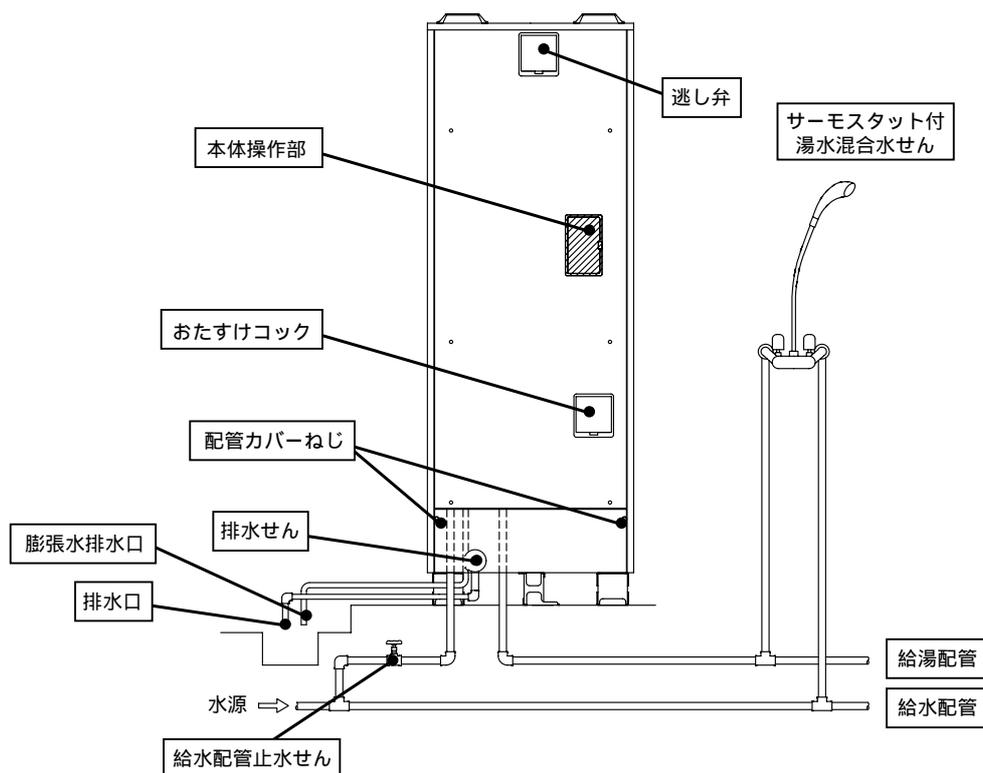
給水配管止水せん 水源の「開」「閉」に使用します。

角型（配管内蔵）

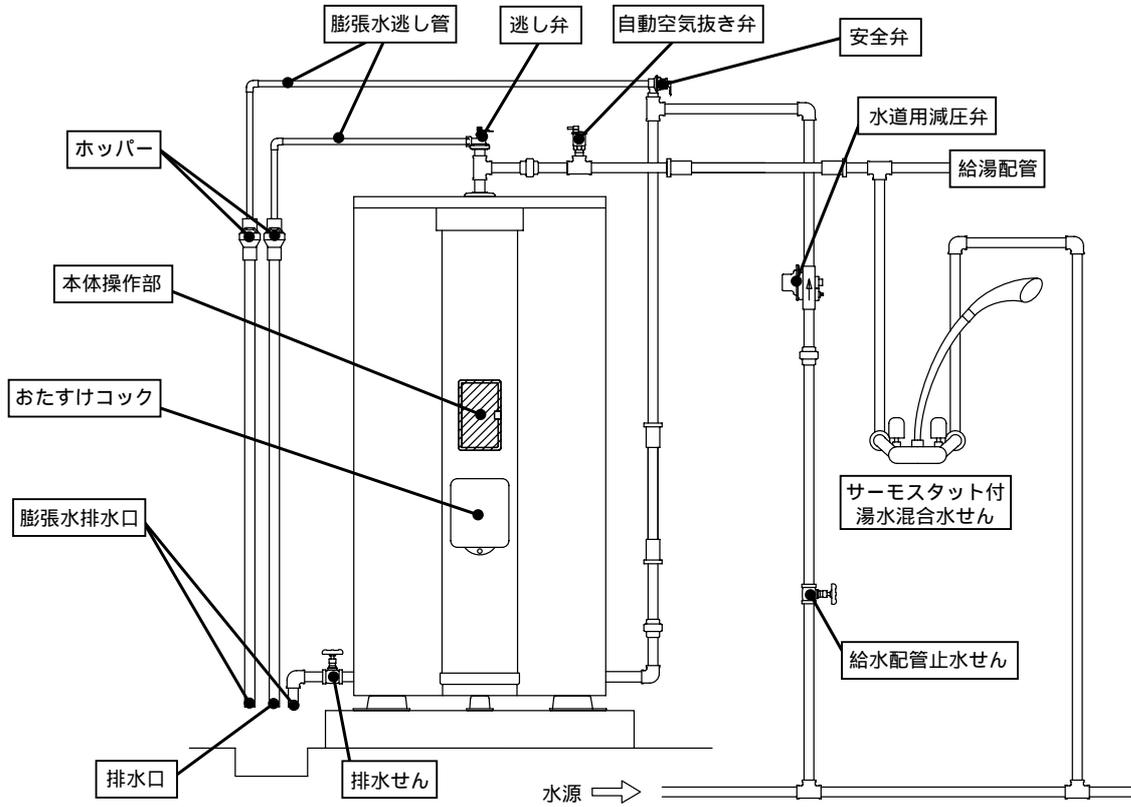
EM-1513K-R、EM-2013K-R、EM-2013K



EM-3013K、EM-3713K、EM-4613K



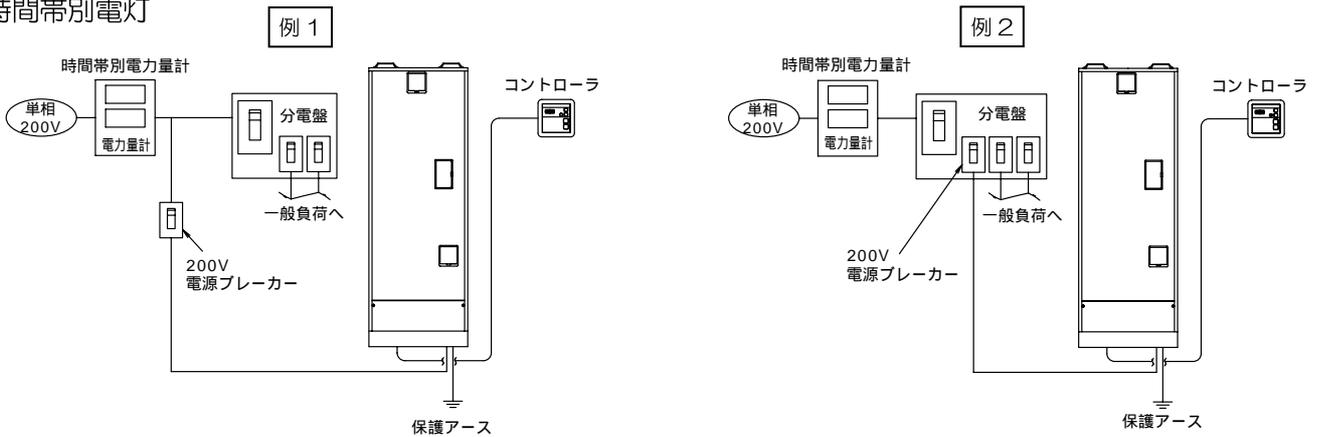
丸型



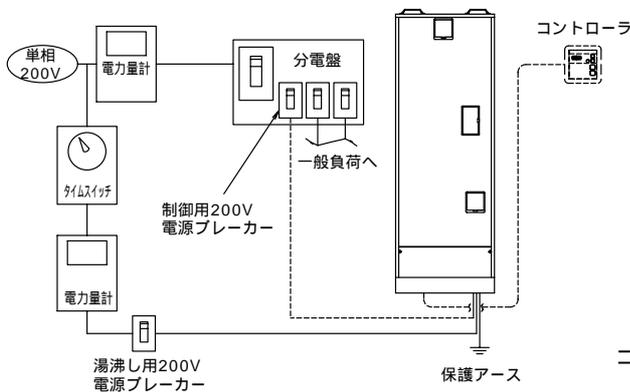
配線例

時間帯別電灯と深夜電力通電制御型（8時間）の電気配線例
電力制度及び電気配線回路は据付工事店に確認してください。

■時間帯別電灯



■深夜電力通電制御型(8時間)



コントローラ接続ありの場合は、点線部分の配線も必要となります。

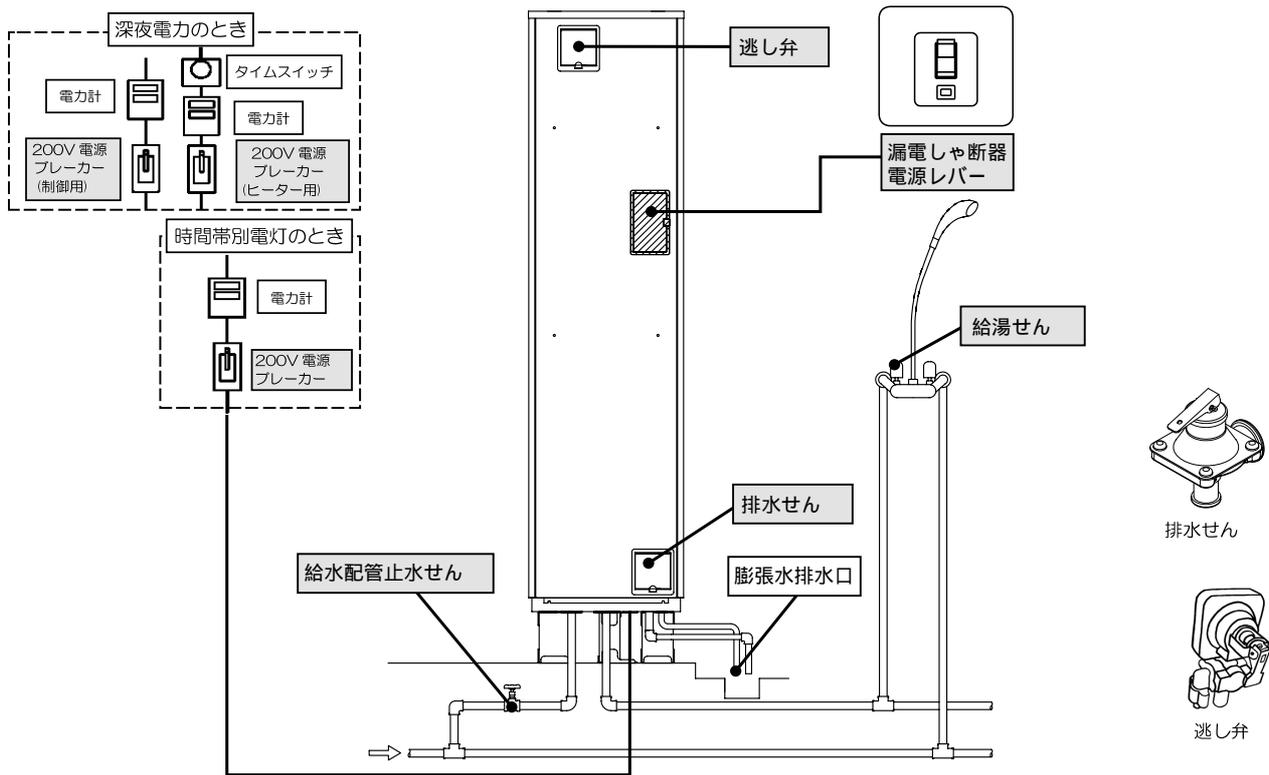
ご使用前の準備

温水器の使い始めや、水抜き後に温水器を使い始める場合は、次の手順で操作してください。

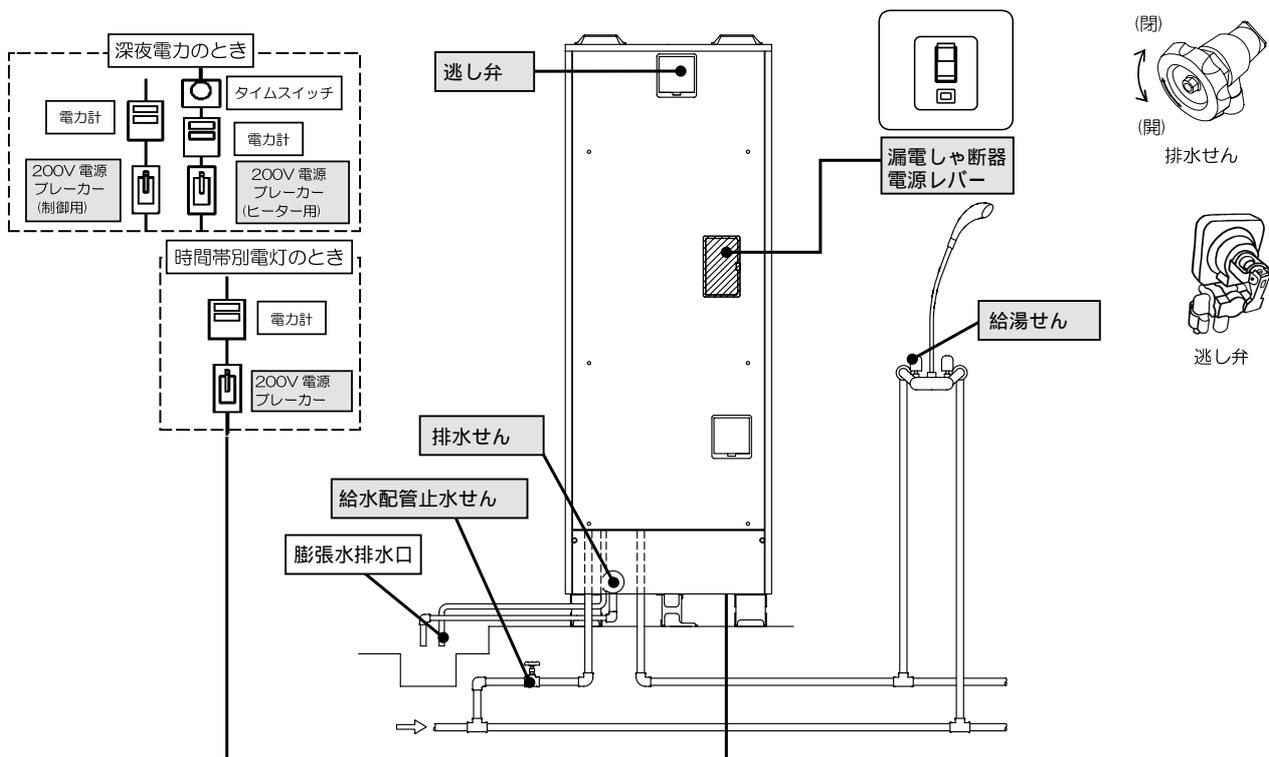
⚠ 注意

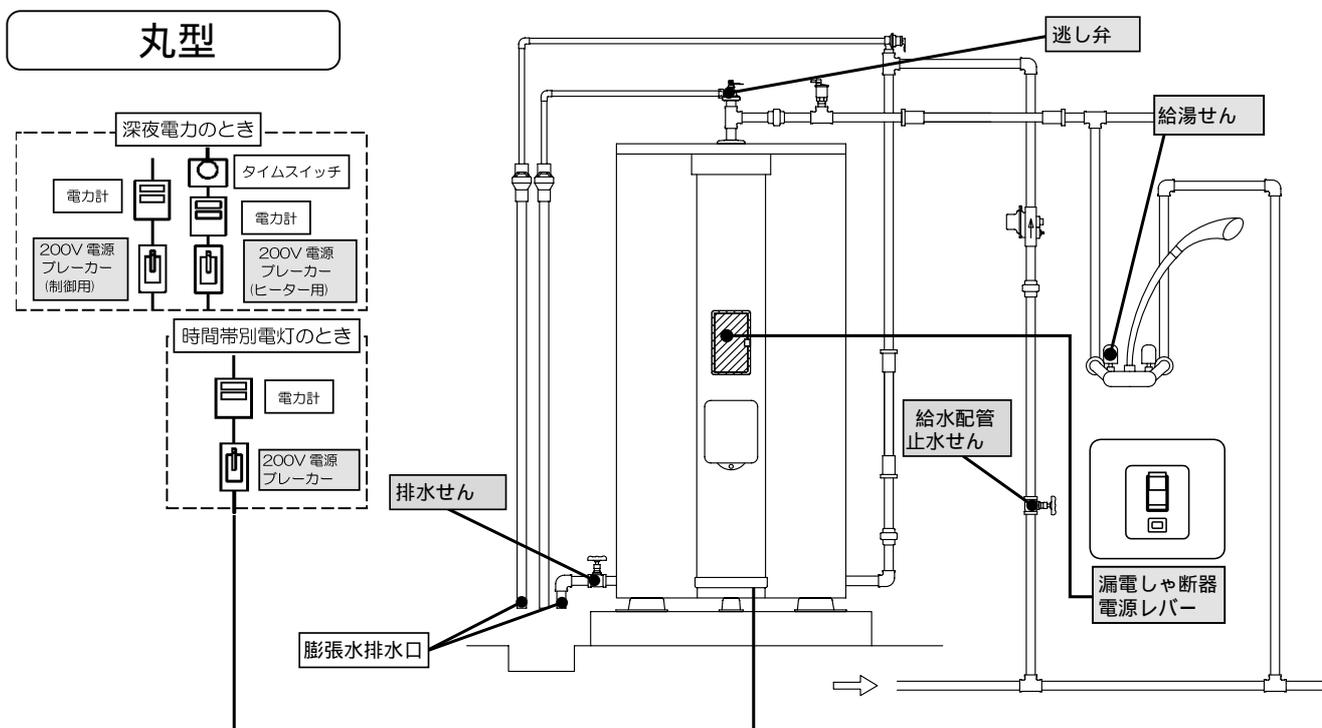
温水器のヒーターへの通電は、タンクの満水を確認するまで絶対に行わないこと。過熱し故障の原因になります。

角型（配管内蔵） EM-1513K-R、EM-2013K-R、EM-2013K



EM-3013K、EM-3713K、EM-4613K





1 給水の準備をします。

1. 排水せん を閉じます。
(EM-1513K-R、EM-2013K-R、EM-2013K の場合は排水せん のレバーを下げます。)
2. すべての給湯せん を閉じます。
(開いていると給水に時間がかかることがあります。)

2 タンクを満水にします。

1. 逃し弁 のレバーを上げます。
2. 給水配管止水せん を開きます。
3. 膨張水排水口から水が勢いよく出てきたら、逃し弁 のレバーを下げます。
4. 給湯せん を開けて水が連続的に出ることを確認します。
(ワンレバー水せんやサーモ水せんなどの混合水せんの場合、高温出湯できる位置に調節して、給湯せんを開けます。)
5. 給湯せん を閉じます。
(やけど防止のため、混合水せんの温度調節位置を低温側に戻してください。)

【お知らせ】

タンクが空の状態から、満水になるまで約30分かかります。(機種により多少異なります。)
給水中に膨張水排水口から水と空気が混ざりポコポコと音がすることがありますが、異常ではありません。水が勢いよく出るまでお待ちください。

3 電源を入れます。

1. 200V電源ブレーカー (時間帯別電灯のとき) または200V電源ブレーカー(ヒーター用) (深夜電力のとき) を「入」にします。
(深夜電力でコントローラ接続時は200V電源ブレーカー(制御用) も「入」にします。)
2. 温水器の漏電しゃ断器電源レバー を「入」にします。

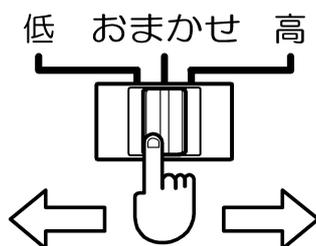
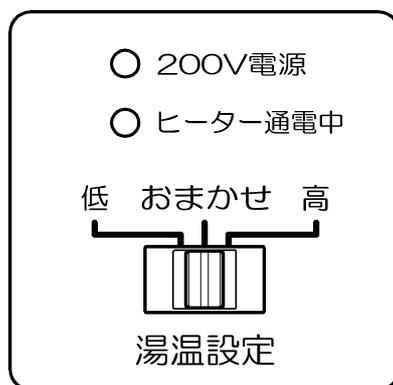
ご使用方法

コントローラEM-1 を接続して使用する場合はコントローラの設定が優先となります。
コントローラEM-1 の取扱説明書をご覧ください。

湯温設定はご家庭の湯の使用量に応じて切替えてください。

湯温設定

湯温設定スイッチで沸き上げ温度を設定します。



使用量に合わせてお好みの湯温を選んでください。

・お買い上げ時は「高」になっています。

湯温設定	沸き上げ温度	特徴
高 (初期設定)	約88	・初めて使う場合など、お湯の使用量目安をつけるときに便利です。
低	約70	・維持費が少なくなりますが、湯切れする可能性があります。
おまかせ	約70～88	・お客様の過去の使用量をもとに、最適な湯温で沸かします。

沸き上げ湯温は沸き上がり直後のタンク内温度です。時間経過とともに少しずつ低下します。
また、沸き上がり温度は2～3 ばらつくことがあります。

【お知らせ】

初回または停電復帰後のヒーター通電時は空焚きチェックを行います。
(深夜電力設定の場合、初回ヒーター通電時のみ空焚きチェックを行います。)

ご注意

「おまかせ」「低」設定の場合、来客などでお湯をたくさん使用すると、湯切れすることがあります。あらかじめ前日以前に「高」設定に切り替えてください。また、時間帯別電灯で契約されている場合は、沸増し設定により湯切れを防止する方法もあります。

夜間時間帯に湯温設定を「高」に変更した場合は、湯温が設定より低くなる場合があります。

水温が極端に低く、残湯量が少ない場合に設定が「高」であっても沸き上がり温度が88℃より低くなる場合があります。

丸型電気温水器にソーラー温水器を接続して使用する場合は、湯温設定は「おまかせ」以外の設定を選んでください。「おまかせ」設定の場合、正確に使用量計算ができないため、沸き上げ温度が低くなり湯量不足になる場合があります。なお、角型（配管内蔵）電気温水器にソーラー温水器は接続できません。

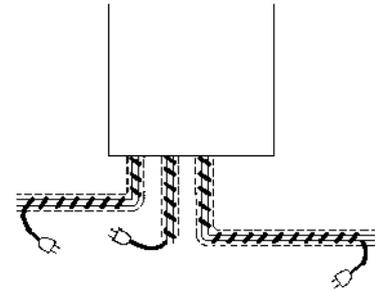
凍結予防のしかた

冬季は寒冷地だけでなく、温暖な地域でも思わぬ寒波で気温が0℃以下になることがあります。配管が凍結すると温水器や配管が破損することがあります。地域にあった方法で凍結予防をしてください。

角型（配管内蔵）

凍結防止ヒーターを巻く方法

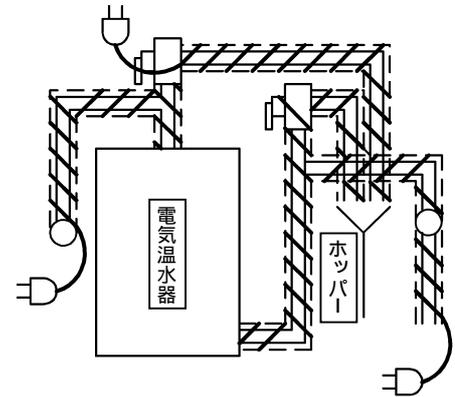
- ・配管に市販の凍結防止ヒーターを巻き、通電して凍結を予防します。
- ・寒冷時になる前に凍結防止ヒーターの差し込みプラグをコンセントに差し込んでください。



丸型

凍結防止ヒーターを巻く方法

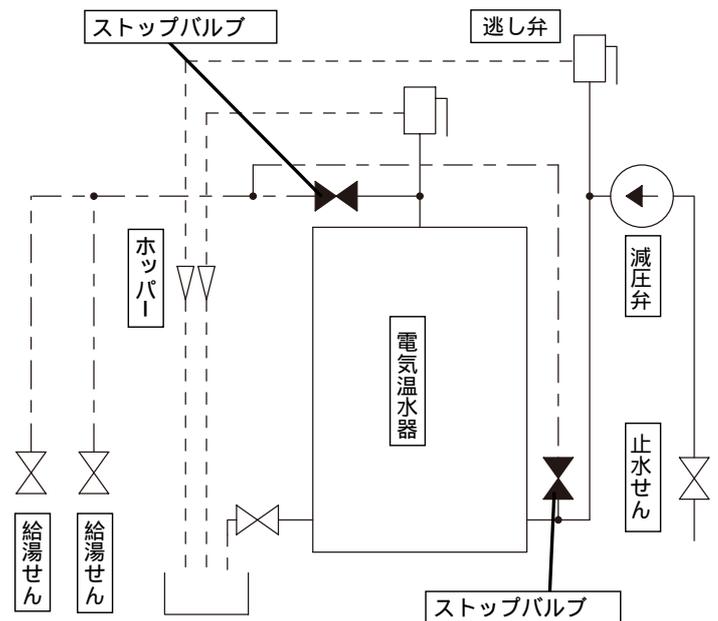
- ・配管に市販の凍結防止ヒーターを巻き、通電して凍結を予防します。
- ・寒冷時になる前に凍結防止ヒーターの差し込みプラグをコンセントに差し込んでください。



水を少量流し続ける方法（A）

各給湯せんを少しだけ開いて「糸引き」状態に水を少しずつ流し続けることにより配管内の凍結を予防する方法です。

- ・ストップバルブ を閉じ、次にストップバルブ を開いてください。
（お湯を使うときは を開き を閉じてください。）
- ・各給湯せんを少しだけ開いて「糸引き」状態に水を少しずつ流し続けてください。

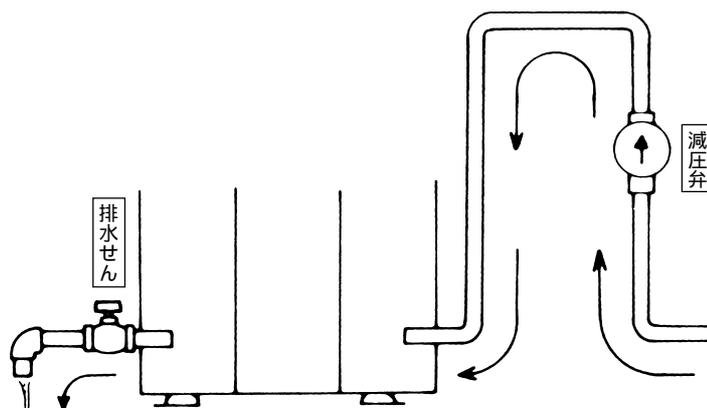


水を少量流し続ける方法（B）

温暖な地域でも異常寒波時には凍結による破損事故が発生しています。

凍結防止ヒーターや水抜きによる凍結対策のない一般地域では、異常寒波などで冷え込みが予想される夜などには、水の少量流しにより、凍結による器具の破損を予防してください。

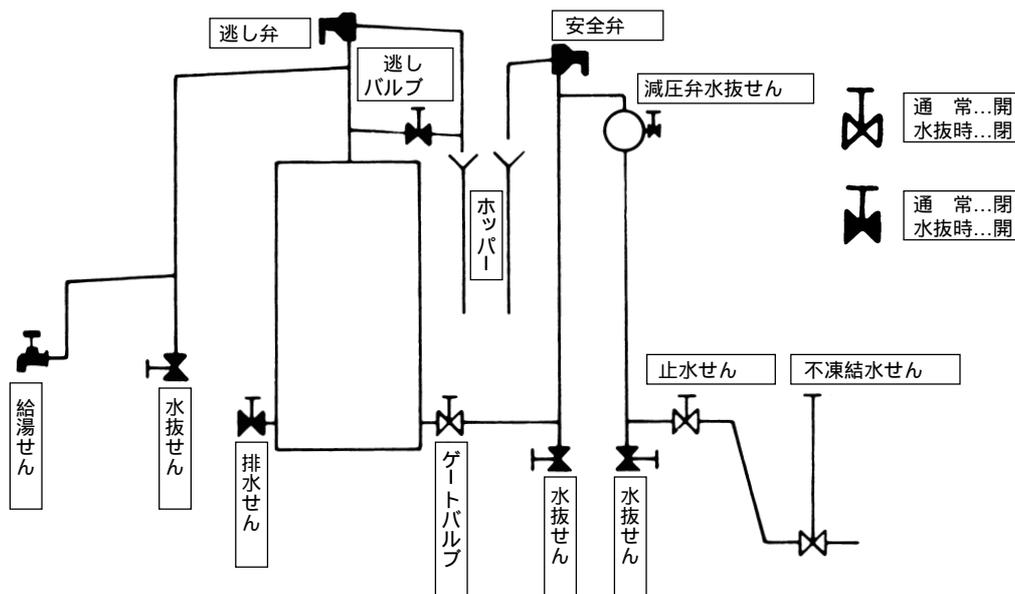
- ・翌日湯を使用しないとき。
温水器本体にある漏電しゃ断器電源レバーを「切」にし、給湯蛇口から少しずつ流してください。
- ・翌日湯を使用するとき。
温水器の排水せんを少し開き、少しずつ流してください。
ただし、給湯配管は凍結予防できません。また、少し沸き上がり温度が低くなることがあります。



排水せんから少量流し続ける

配管内を水抜きする方法

給水・給湯配管内の水を抜き凍結を予防する方法です。



水抜き方法

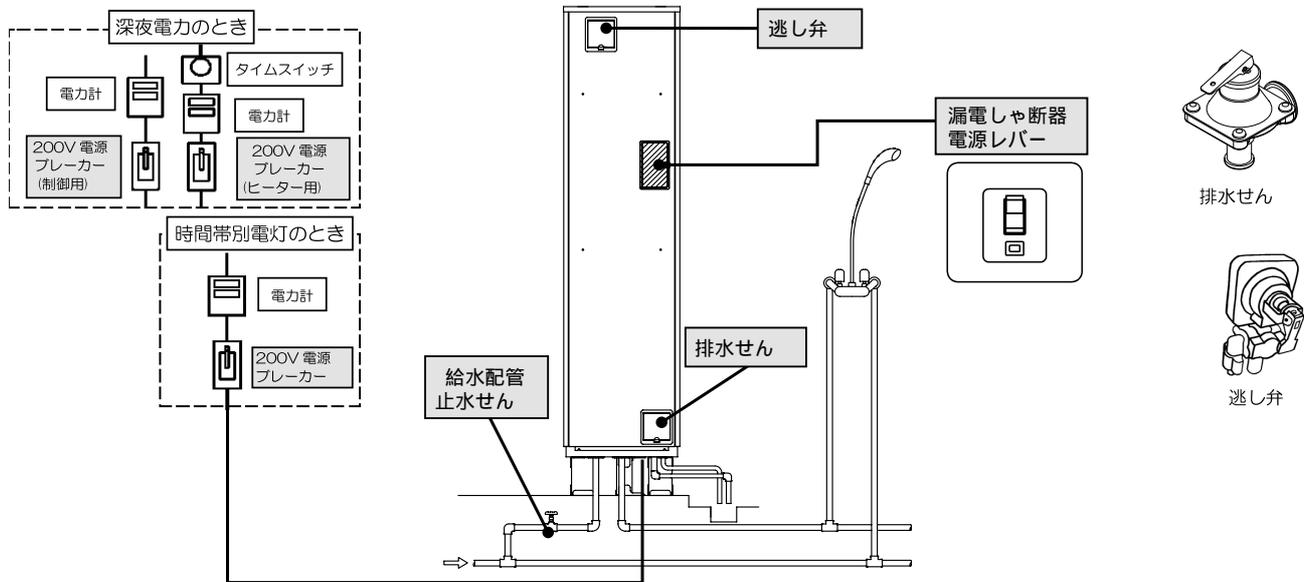
1. 止水せん を閉じ不凍結水せん を閉じてください。
2. ゲートバルブ を閉じ、安全弁 レバーを上げ、減圧弁水拔せん 、水拔せん を開いてください。（減圧弁によっては水拔せんがなく、負圧作動弁部を押し込むタイプもあります。）
3. 逃し弁 のレバーを上げ、逃しバルブ 、水拔せん 、給湯せん を開いてください。
4. 排水せん を開き、15～20L程度(2分間位)温水器の水を抜き、再び排水せん を閉じてください。

翌朝使用するとき

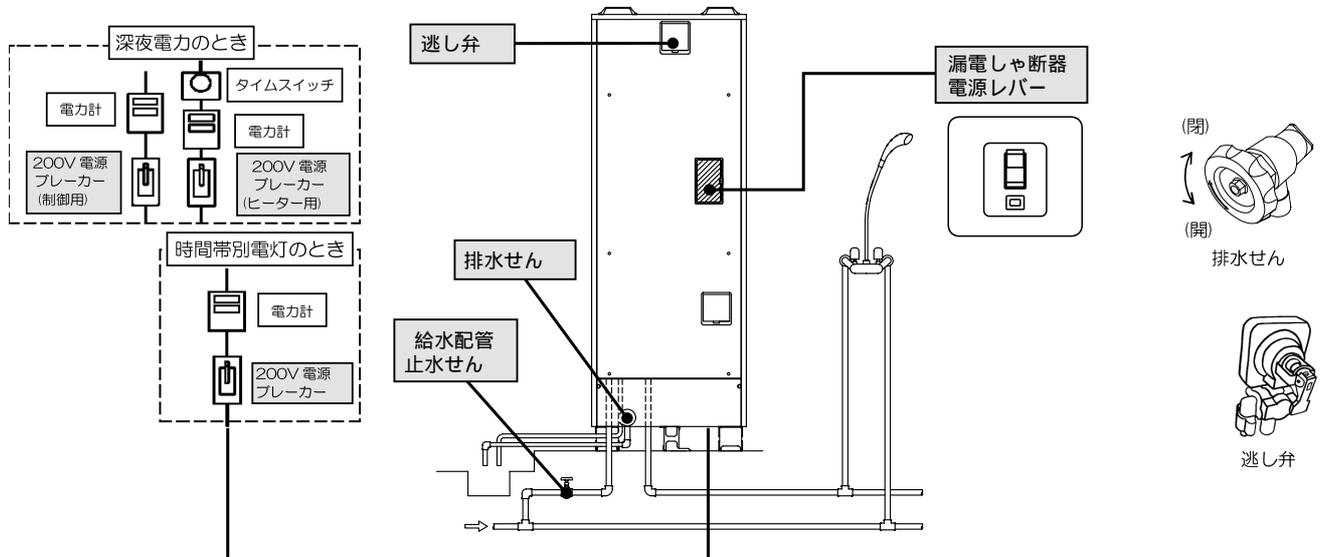
1. 逃し弁 のレバーを下げ、逃しバルブ 、水拔せん 、給湯せん を閉じてください。
2. 水拔せん 、減圧弁水拔せん を閉じ、安全弁 のレバーを下げてください。
3. 不凍結水せん を開き、止水せん 、ゲートバルブ を開いてください。

使用しないときは

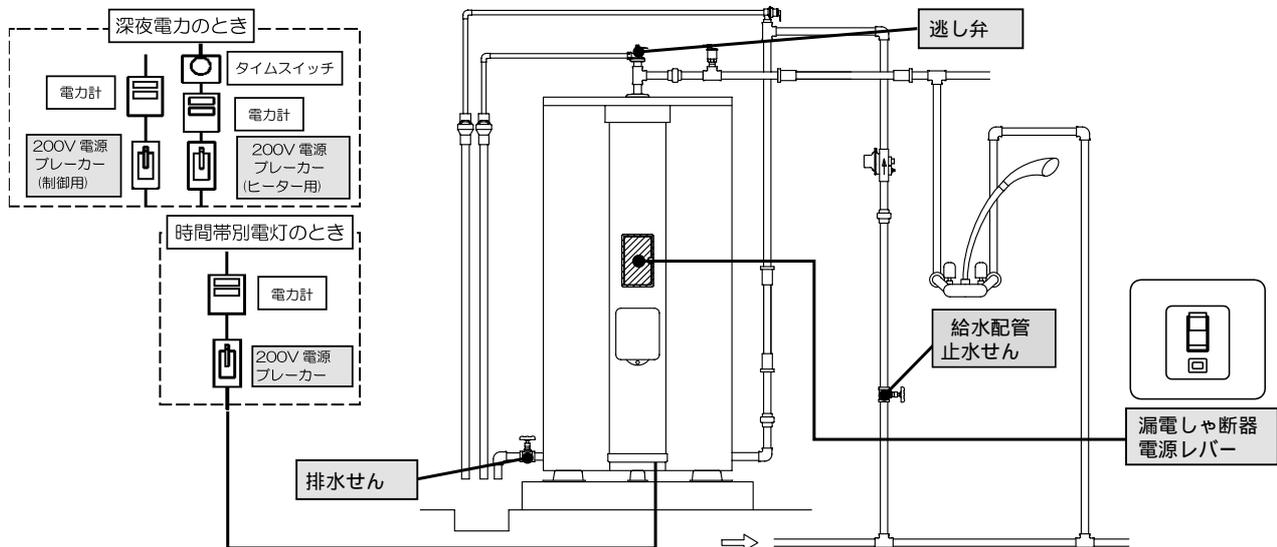
角型（配管内蔵） EM-1513K-R、EM-2013K-R、EM-2013K



EM-3013K、EM-3713K、EM-4613K



丸型



長期不使用時（温水器を1か月以上使用しないとき）

水質が変化することがありますのでタンクの水を排水してください。

- 1 温水器の漏電しゃ断器電源レバー を「切」にします。
- 2 温水器用の200V電源ブレーカー（時間帯別電灯の場合は、深夜電力の場合は、ただしコントローラありの場合は も）を「切」にします。
- 3 給水配管止水せん を閉めます。
- 4 逃し弁 のレバーを上げます。
- 5 排水せん を開きます。
（EM-1513K-R、EM-2013K-R、EM-2013K の場合は排水せん のレバーを上げます。）

排水するのに約20分～50分ほどかかります。（タンク容量等により異なります。）

ご注意

熱いお湯を流しますと排水管を損傷するおそれがありますので、お湯を使い切ってから排水してください。

- 6 排水が終わったら逃し弁のレバーを下げます。
再びご使用になるときは ➡ P9 ご使用前の準備

短期不使用時（温水器を1か月未満使用しないとき）

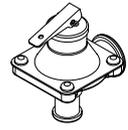
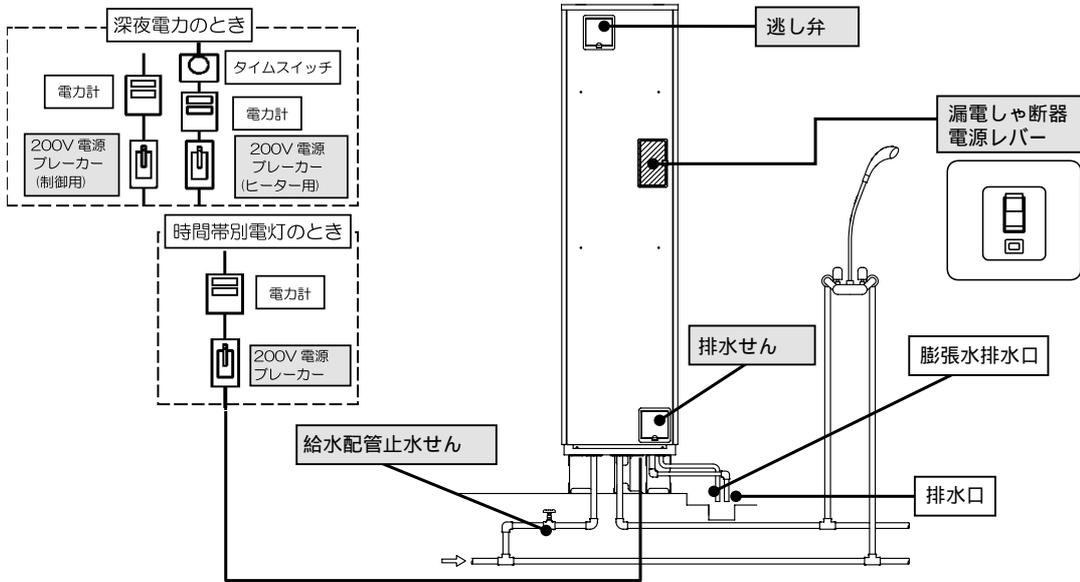
- 1 漏電しゃ断器電源レバー と温水器用の200V電源ブレーカー（時間帯別電灯の場合は、深夜電力の場合は、ただしコントローラありの場合は も）を「切」にします。
- 2 給水配管止水せん を閉じます。
再びご使用になるときは、タンク内の水を入れ替えてからご使用ください。

ご注意

凍結のおそれがあるときは、1ヶ月未満使用しないときでも「長期不使用時」の項にしたがってください。

日常のお手入れ

角型（配管内蔵） EM-1513K-R、EM-2013K-R、EM-2013K

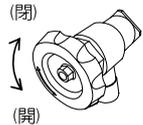
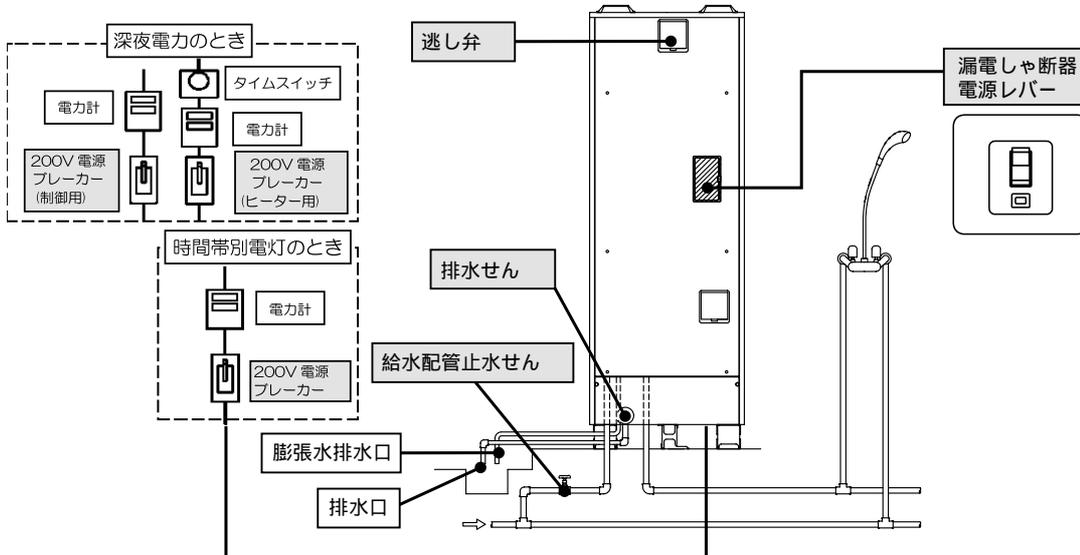


排水せん



逃し弁

EM-3013K、EM-3713K、EM-4613K



(閉)

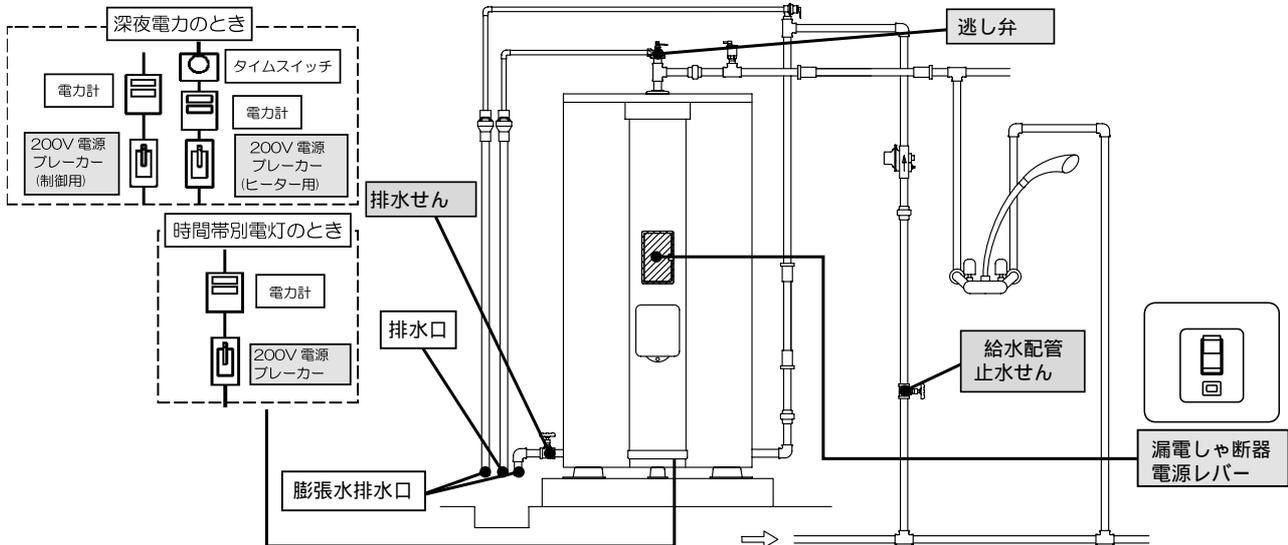
(開)

排水せん



逃し弁

丸型



長く快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが必要です。
安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋などの着用をおすすめします。

タンク内の清掃（1年に2～3回）

- 1 温水器の漏電しゃ断器電源レバー を「切」にします。
- 2 温水器用の200V電源ブレーカー（時間帯別電灯の場合は 、深夜電力の場合は 、ただしコントローラありの場合は も）を「切」にします。
- 3 給水配管止水せん を閉じます。
- 4 逃し弁 のレバーを上げます。
- 5 排水せん を2分程度開け（EM-1513K-R、EM-2013K-R、EM-2013Kの場合は排水せん のレバーを上げます。）水あかを流し出します。
- 6 排水がきれいになったら排水せん を閉じます。（EM-1513K-R、EM-2013K-R、EM-2013Kの場合は排水せん のレバーを戻します。）
- 7 給水配管止水せん を開き、膨張水排水口より水が勢いよく出れば逃し弁 のレバーを戻します。
- 8 温水器用の200V電源ブレーカー（時間帯別電灯の場合は 、深夜電力の場合は 、ただしコントローラありの場合は も）を「入」にします。
- 9 漏電しゃ断器電源レバー を「入」にします。

注意

膨張水排水口より熱い湯が出る場合がありますので、やけどに注意してください。
熱いお湯を流しますと排水管を損傷するおそれがあります。

日常のお手入れ

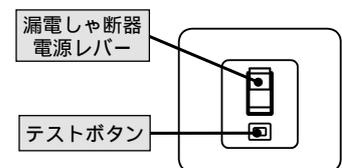
配管の確認 (日常)

配管の保温材破損や水漏れなどがいないか確認します。
マンションなどの中・高層住宅で水漏れが起きた場合、階下に被害を及ぼすことがあります。

漏電しゃ断器の動作確認 (1年に2～3回)

漏電しゃ断器の点検は電源供給中に行ってください。

1 漏電しゃ断器のテストボタンを押します。
電源レバーが自動的に「切 (OFF)」になれば正常です。



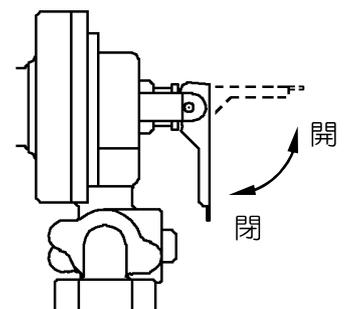
2 電源レバーを「入 (ON)」に戻します。

逃し弁の確認 (1年に2～3回)

1 湯沸しをしていないとき (本体操作部のヒーター通電中ランプが消灯しているとき) に、膨張水排水口から水 (お湯) が出ていないことを確認します。

2 逃し弁操作部のカバーを開け、逃し弁のレバーを上げて膨張水排水口から水 (お湯) が出ることを確認します。

3 レバーを下げて排水が止まることを確認します。



⚠ 注意

膨張水排水口より熱いお湯が出てくる場合がありますので、やけどに注意してください。

定期点検のおすすめ（有料）

温水器を長年にわたり安心して快適にご使用いただくためには、専門技術者による定期点検整備をおすすめします。定期点検整備は、温水器本体、機能部品、消耗部品などの点検、交換、清掃を行います。逃し弁、減圧弁など、設置条件、使用条件、特殊環境によっては老化しやすい消耗部品があり、定期的な点検が必要です。

長年にわたり（10年程度）使用されている場合は、毎年「定期点検」をお受けください。ただし補修用性能部品を保有していますが、長年使用されている場合、部品によってはご用意できない場合がありますので、ご容赦願います。

定期点検整備のお申し込みやお問い合わせは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

定期点検整備の主な内容

項目	内容
据付状態の点検	配管接続部の水漏れ確認、電気絶縁チェック、配管保温材の確認、設置面の確認
機能部品の点検	逃し弁の水漏れ確認、減圧弁の確認、電気部品（配線・導通）動作確認
清掃・整備	タンク下部のスケール沈殿物の排出、減圧弁・ストレーナ（フィルター）の清掃、機能部品の清掃

消耗部品について

逃し弁、減圧弁などは消耗部品です。使用水質によっては、3年程度で消耗・劣化しやすい部品があります。点検の結果、部品交換に要する費用は、お客様にご負担いただきます。

逃し弁

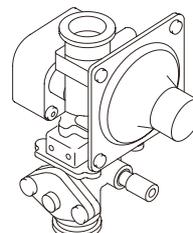
使用水質によっては、弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



逃し弁

減圧弁

使用水質によっては、減圧弁のダイヤフラム（ゴム製）の弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



減圧弁

その他の消耗部品：パッキン類・その他弁関係

上記消耗部品の交換は当社の純正部品をご使用ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

こんなときは故障ではありません

膨張水排水口からお湯が出ている

ヒーター通電中（ヒーター通電中ランプ点灯時）に膨張水排水口より湯が出てくるのは、故障ではありません。タンク内の水が湯になるときの膨張水が逃し弁から排水され膨張水排水口に出ます。

一晩で約5 L～17 L程度排水されます。（タンク容量により異なります。）

夜間になってもすぐに湯沸ししない

残湯がある場合や湯沸し設定が低い場合は、自動的に湯沸し開始を遅らせて、朝方に沸き上がるようにします。（ピークシフト機能）

お湯から油が出る、お湯が臭い

初めてご使用のとき、湯や水に油が浮くことがあります。これは、配管工事の際の油が残っているためです。約一週間使用しますと消えて正常になります。

設定した湯沸し量を沸かさない

次の場合、設定まで沸き上がらないことがあります。

- ・夜間時間帯に湯沸し設定を上げた場合
- ・ヒーター通電中にお湯を使用した場合
- ・給水温度が低く残湯量が少ない場合

お湯が白く濁って見える

水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されるため、細かい気泡となって出てくる現象で、全くの無害です。

浴槽の水が青く見える

光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。また銅配管から溶出したわずかな銅イオンによって浴槽や洗面部材などが青くなる場合がありますが、異常ではありません。

故障かな？と思ったら

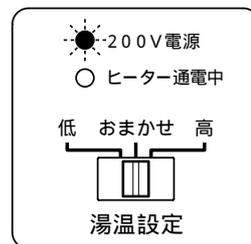
こんなとき	原因	処置
お湯が出ない お湯の出が悪い	断水している	水道局にお問い合わせください (断水が終わるまでお待ちください)
	止水せんが閉じている	止水せんを開いてください
	配管部が凍結している	販売店にご相談ください
	減圧弁のストレーナが目詰まりしている	
お湯が沸かない	200V電源ブレーカーが「切」になっている	「切」になっているときは「入」にしてください 2、3度続く場合は故障のおそれがありますので、販売店にご相談ください
	本体の漏電しゃ断器が「切」になっている	
	* コントローラの湯沸し停止日数が設定されている	コントローラEM-1 の取扱説明書を確認し、設定を解除してください
	* コントローラの時刻が設定されていない	コントローラEM-1 の取扱説明書を確認し、設定を行ってください
お湯がぬるい	湯温設定が使用量よりも少なめになっている	湯温設定を適当な湯温に設定しなおしてください(▶▶ P11)(コントローラを取り付けている場合は、コントローラの湯温設定が優先されます)
	配管などが漏れている	販売店にご相談ください
	いつもに比べてお湯を使いすぎている	翌日までお待ちください
	タンクの給水温度が低い	または時間帯別電灯で契約されている場合は、沸増しの設定を行い、沸増しをしてください
	前日の夜間湯沸し中にお湯を使った	
	湯沸し中以外のときに、逃し弁の膨張水排水口からお湯や水が流れている	逃し弁の点検してください(▶▶ P21) 湯や水が止まらないときは販売店にご相談ください
* コントローラが表示しない	200V 電源ブレーカーが「切」になっている	「切」になっているときは「入」にしてください 2、3度続く場合は故障のおそれがありますので、販売店にご相談ください
	停電している	停電が終わるまでお待ちください

*印はコントローラを取り付けている場合に確認していただく項目です。

故障・異常の見分けかたと処置方法

電気温水器本体のエラー表示

電気温水器に故障が起きた場合は、本体の表示ランプ「200V電源」、
「ヒーター通電中」が点滅し故障内容をお知らせします。
(200V電源が供給されていないときは、表示しません)



内容(原因)	200V電源 モニターランプ	ヒーター通電中 ランプ	処置
空焚き情報 (タンクに水がない)	●	●	満水を確認してください
その他	●	○	販売店に連絡してください (エラー表示が出ても湯沸ししますが、「高」設定の場合、沸き上げ温度は約70℃になります)
	●	●	販売店に連絡してください

○ : 消灯 ● : 点灯 ● : 点滅

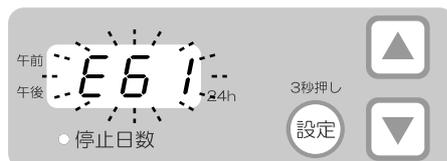
ヒーター通電中はヒーター通電中ランプが点灯します。

コントローラにエラー表示された場合

コントローラEM-1(別売)を取り付けられた場合、コントローラの時刻表示部にもエラー内容を表示します。

<エラー表示例>

エラー表示(点滅)



おしらせ表示(お客さまが対処できる表示です。以下の処置をしてください。)

エラー表示	内容(原因)	処置方法	エラー表示の解除方法
E61	空焚き情報(タンクに水がない)	満水を確認してください	200V電源ブレーカー(深夜電力の場合は、制御用)の「切」「入」動作で解除
E81	沸き上げ用電源の異常(電源が供給されない)	200V電源ブレーカー、漏電しゃ断器が「入」になっているか確認してください	正常復帰時に自動解除

上記にしたがって処置しても、再び表示したり不具合がある場合は、お買上げの販売店にご連絡ください。

その他の表示(下記の処置をして、販売店に連絡してください。)

エラー表示	内容	処置方法
E**	温水器の点検が必要です	お買上げの販売店にご連絡ください その際は、製品名、品番、症状、エラー表示内容をあわせて連絡ください

「**」には、数字が表示されます。

アフターサービス

サービス（点検・修理）を依頼される前に

故障・異常の見分け方と処置方法（▶ P23～25）の項をもう一度ご確認ください。確認のうえそれでも不具合のある場合あるいは不明な場合は、ご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店または下記フリーダイヤルへご連絡ください。

保証について

- ・本製品には保証書がついています。（別添）
- ・「保証書」はお買い求めの販売店が、お買い上げ日など所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき、保証規定をよくお読みのうえ大切に保管してください。
- ・保証期間であれば保証規定に従い、お買い求めの販売店が無料修理いたします。詳細は保証書をご覧ください。

保証期間は、お買い上げ日より
本体：1年間、タンク：5年間です。

補修用性能部品の保有期間について

- ・この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後7年です。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

故障・修理の際の連絡先

- ・保証期間経過後、修理を依頼される時は、まずお買い上げの販売店に相談してください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスのご依頼や不明な点のお問い合わせは、お買い上げの販売店または下記フリーダイヤルへご連絡ください。

修理のご依頼および消耗部品のご注文は、
『修理受付フリーダイヤル』



0120 - 557 - 910

受付時間 9：00～18：00
（土日祝、夏期・年末年始休業日を除く）

修理を依頼される際のお願い

ご連絡いただく際は、できるだけ具体的に故障の状況をお知らせください。
また、電気温水器に貼付してあります製品名・品番・製造番号もあわせてお知らせください。

修理料金の仕組み

- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
- ・技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
 - ・部品代は、修理に使用した部品及び補助材料代です。
 - ・出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】

タカスタンダード株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認のために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務等に委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

仕様

角型（配管内蔵）

品番	EM-1513K-R	EM-2013K-R	EM-2013K	EM-3013K	EM-3713K	EM-4613K	
タンク容量	150L	200L	200L	300L	370L	460L	
定格	電圧	単相200V 50/60Hz（沸上げ用・制御用共）					
	ヒーター消費電力	2.01kW	2.4kW	2.4kW	3.4kW	4.4kW	5.4kW
	制御用消費電力	3W					
沸き上げ湯温	高（88） 低（70） おまかせ（70～88）						
給水方法	水道直結（減圧弁内蔵）						
接続口径	給水・給湯	R3/4（20A）					
	排水	R3/4（20A）			R1/2（15A）		
	膨張水排水口	16 ホース口					
最高使用圧力	100kPa						
減圧弁設定圧力	85kPa						
設置場所	屋内用			屋外・屋内兼用			
質量 (kg)	本体	43	47	47	65	71	80
	満水時	193	247	247	365	441	540
外形寸法 (mm)	高さ	1900	1900	1900	1890	1790	2125
	幅	450	500	500	600	630	630
	奥行	500	500	500	630	730	730
非常用有効貯水量	-	-	-	220L	275L	365L	
安全装置	漏電しゃ断器、温度過昇防止装置、アース端子						
本体操作部	湯温設定スイッチ（低、高、おまかせ）、漏電しゃ断器（電源レバー、テストボタン）						
本体表示部	200V電源ランプ、ヒーター通電中ランプ						

この製品は、ご希望により別売のコントローラ（コントローラEM-1）を接続して使用することができます。この製品は、時間帯別電灯および深夜電力の電力制度に対応します。ただし、時間帯別電灯で使用の場合は、別売のコントローラ（コントローラEM-1）が必要です。

丸型

品番		EM-3713S	EM-4613S	EM-4713S	EM-5613S
タンク容量		370L	460L	470L	560L
定格	電圧	単相200V 50/60Hz (沸上げ用・制御用共)			
	ヒーター消費電力	4.4kW	5.4kW	5.4kW	6.4kW
	制御用消費電力	3W			
沸き上げ湯温		高 (88) 、 低 (70) 、 おまかせ (70 ~ 88)			
給水方法		減圧弁方式			
接続口径	給水・給湯	R3/4 (20A)			
	排水	R3/4 (20A)			
最高使用圧力		100kPa			
減圧弁設定圧力		85kPa			
設置場所		屋外・屋内兼用			
質量(kg)	本体	54	60	63	69
	満水時	424	520	533	629
外形寸法 (mm)	高さ	1670	2005	1670	1940
	幅	670	670	740	740
	奥行	770	770	840	840
非常用有効貯水量		230L	320L	290L	380L
安全装置		漏電しゃ断器、温度過昇防止装置、アース端子			
本体操作部		湯温設定スイッチ(低、高、おまかせ) 漏電しゃ断器(電源レバー、テストボタン)			
本体表示部		200V電源ランプ、ヒーター通電中ランプ			

この製品は、ご希望により別売のコントローラ(コントローラEM-1)を接続して使用することができます。この製品は、時間帯別電灯および深夜電力の電力制度に対応します。ただし、時間帯別電灯で使用の場合は、別売のコントローラ(コントローラEM-1)が必要です。

愛情点検

長年ご使用の電気温水器の点検を！



ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- ・設置場所がぬれている。
- ・お湯の出が悪い。
- ・お湯がぬるい。
- ・時々漏電しや断器が動作する。
- ・その他、異常・故障がある。

お願い

故障や事故防止のため、
200V電源ブレーカーを
切り温水器専用止水せん
を閉じてから販売店（据
付工事店）または、当社
営業所窓口にて点検・修理
（有料）をご相談ください。

タカラスタANDARD株式会社

〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号
TEL 06(6962)1531(代)